

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 大腸癌患者におけるパニツムマブによる皮膚障害および低マグネシウム血症の  
発現と治療効果の関連性の検討

研究機関名 東邦大学医療センター 佐倉 病院

研究責任者 薬剤部 職位・氏名 主任・平井 成和

### 【研究の目的】

東邦大学医療センター 佐倉 病院 薬剤部 では、大腸癌の治療薬であるパニツムマブによる皮膚障害や低マグネシウム血症の副作用と治療効果についての関連性を検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、同様な症例でのより適切な抗がん剤治療につながります。

### 【研究対象および方法】

この研究は、医学部倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者: 2010年6月15日～2022年10月31日 までに 切除不能大腸癌 と診断され、東邦大学医療センター 佐倉 病院において、パニツムマブによる治療 を受けた患者約100名

方法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、体表面積、身長、体重、既往歴、ECOG Performance Status (PS)、併用薬、診断時の臨床病期、原発部位、転移部位、がん化学療法歴、投与量、休薬・減量の有無と理由、投与終了日及び終了理由、腫瘍縮小効果、血液検査値(血清マグネシウム、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ、アラントランスフェラーゼ、アルブミン、血清クレアチニン、推算糸球体濾過量、白血球分画、赤血球、血小板、ヘモグロビン、C反応性タンパク)、副作用(特に皮膚障害)

### 【外部への試料・情報の提供】

本研究は薬学部 臨床薬剤学研究室との共同研究であり、上記の情報が臨床薬剤学研究室に提供されます。臨床薬剤学教室に提出される場合でも診療録(カルテ)を、あなたの個人情報が見えないように管理します。

### 【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター佐倉病院 研究代表: 平井 成和 役職: 主任

### 【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくはご家族にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記までご連絡下さい。その場合も、患者様に不利益になることは一切ありません。また、本研究に関してご質問のある場合も下記までお問い合わせください。

### 【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 佐倉 病院 薬剤部

職位・氏名 主任・平井 成和

電話 043-462-8811 内線 6450